

「世界」からでも貢られる」と宣伝し、インターネットを使って日本のテレビ番組を違法配信していた疑いがある。男は6月1日、著作権法違反の罪で起訴された。月5千円の基本料金でNHKと民放の番組をそのまま視聴できた。数千円を追加するが、関西と関東の全デジタル衛星放送の計16局21チャンネルも対象になる。過去1ヶ月分の番組も保存されており、会員はパソコンで認証すれば、都合のいい時間と場所であらゆる番組を見ることができた。ニュースやスポーツ中継が人気だったという。

暴露歴不明認定者の3割

06～07年度 石綿被害の全国調査

アスベスト(石綿)を吸い込んだことによる中皮腫や肺がんと認定され、医療費を支給されている人のうち約3割がどこで暴露したか確定できなかつたことが環境省が17日に公表した全国調査でわかつた。職場や家庭でなく、大気を通じて暴露した人が相当数にのぼるとみられる。年度の認定者は約28000人。アスベストを扱う施設周辺などの住民の健康被害が懸念されるとの報道を受け、同省は昨年、初めての調査を公表した。今回は2回目で、暴露の実態をより正確に把握するため、医療費を支給されている認定者本人1125人を分けて集計した。「職場以外の施設」は約4%、「家庭内」は約4%。

ツバチ不足に朗報?

ミツバチの伝染病を防ぎ、群れの増大に効果がある善玉菌を富士大学農学部の前田昌調教授(微生物学)が発見した。園芸輸入が止まることなどから全世界を守るために、善玉菌を栽培するたまりとして利用できる。

宮崎大教授が発見

前田教授と日本養蜂はちみつ協会(東京都)が17日、富士県芦川で発表した。菌が入った液体を

伝染病を防ぐ新種の善玉菌

22日から販売する。エサに混ぜたり、水で薄めて蜜箱に噴霧したりして利用できる。

前田教授によると、見つかっ

た善玉菌はショウドモナス属の新種の細菌で、ミツバチの水飮み場になつていていた宮崎県小林市

のわき水から採取した。同属の細菌は土壤や水中に多く生息するが、この新種は特に強い抗病原菌、抗ウイルス作用を示す

といふ。

活力が上がり、群れが安定す

る。昨年は来年度までの調査を続いた方針。認定者が多いと統一した。同省は来年度までの調査を行つとしている。

来年度から5年間、住民の健

康被書調査も行つとしている。

認定者が最も多く住んでい

た地域は兵庫県尼崎市が最多

の218人。大阪市152人、横浜市83人、神戸市55人

と続いた。

同省は来年度までの調査を

統一した。同省は来年度までの調査を行つとしている。

認定者が最も多く住んでい

た地域は兵庫県尼崎市が最多

の218人。大阪市152人、横浜市83人、神戸市55人